

経済学・経営学（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）

プログラム名	和文	経済学・経営学（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）	
	英文	Economics and Business Administration（Multilingual Expert Program）	
開設研究科	経済学研究科		
履修対象者	修士		
修了要件	修了要件単位数		修了要件（単位数以外の修了要件がある場合）
	14	単位以上	本大学院プログラム科目を14単位以上履修すること。
趣旨・概要	<p>「マルチリンガル・エキスパート養成プログラム」は、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とする部局横断型教育プログラムである。本プログラムは、そのうちの大学院生向けプログラムとして実施するもので、プログラムに登録した学生に対して、学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム（Double-Wing Academic Architecture）に則り、異なる学問・研究分野からなる複合領域を学修できるよう、経済学専攻および経営学系専攻の経済学・経営学に関する専門科目で構成されたプログラムを提供する。これにより、経済学・経営学に通暁した人材を育成することを目指す。</p>		
到達目標 （修了時に身につく能力）	<p>本プログラムでの学修を通じて、以下の能力を備えた方に修了認定証を授与する。</p> <p>① 経済学・経営学の基礎について理解している。 ② 経済学・経営学の理論を現実の経済・経営問題に応用できる。 ③ 現実の経済・経営問題について自分の意見を持ち、高度なレベルのプレゼンテーションやディスカッションを行うことができる。</p> <p>DWAAの到達目標</p> <p>④異なる分野にも視野を向け知的地平を広げることができる。 ⑤新たな知識や技術の組み合わせを試みる創造的な活動ができる。</p>		
カリキュラムの構成	<p>上記の到達目標（修了時に身につけるべき能力）を達成するために、本プログラムでは経済学研究科（経済学専攻応用経済コース、経済学専攻経済制度・事例分析コース、経営学系専攻ビジネスコース）が開講する科目を提供し、経済学および経営学について系統的な履修を促す。</p>		
履修資格・条件	<p>【履修対象】</p> <p>1. マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラムの「経済学・経営学」を修了した学生で、令和6年4月に、人文学研究科博士前期課程の言語文化学専攻、外国学専攻、日本学専攻応用日本学コースのいずれかに入学する者。</p> <p>2. 上記1以外の者で、令和6年4月（又は、10月入学の場合は、令和5年10月）に、人文学研究科博士前期課程の外国学専攻、言語文化学専攻、日本学専攻_応用日本学プログラムのいずれかに入学する（した）者。</p> <p>【定員】若干名</p> <p>【選考】マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラム修了生以外は、選考の上、履修生を決定する。</p>		
前提知識の目安	<p>本プログラムを構成する各科目の履修にあたっては、学部レベルでの経済学・経営学の知識および理解を有することを前提とする。</p>		
特記事項	<p>特になし。</p>		
ホームページ申請先など	<p>ホームページ： https://mle.osaka-u.ac.jp/program/application.html 申請先： multilingual@office.osaka-u.ac.jp（人文学研究科算面事務部MLE担当）</p>		